

東村山市市民テニスクラブ協議会機関紙

コート取り当番担当クラブ

発行責任者 柳 利夫

4月 5月分 コート 青葉A

住所 東村山市萩山町5-6
-26 301号

5月 6月分 コート 美住C

編集責任者 黒岩 俊雄
☎0423(95)4336

6月 7月分 コート 恩多C

第1回 運営委員会報告

東村山市スポーツセンター
3月11日 PM:1.00~3.30

Topic of the month

① 公式戦中の練習コートの確保

日時 4月8日(日) PM 1:00~4:00まで

場所 JSS
内容 1面 初心・初級者
1面 フリー

② 春季大会スケジュール

4月 8日	男子 (B)	
4月 15日	女子 (A) (B) 壮年	
4月 22日	男子 (A)	
4月 29日	混合	
4月 30日	5月 13日	予備日
5月 20日	団体戦 (男)	
5月 27日	" (女)	
6月 3日		予備日



※. 市民テの皆さんが、各クラスで最大の奮闘をしていただき、立派な成績を挙げられるよう互いに応援をしていきましょう。

③ 団体加盟費について

東村山市庭球連盟規約第17条によれば、下記のとおりです。

団体会員数	20人以下	2,000円
	21~50人以下	3,000円
	51~100人以下	4,000円
	100人以上	5,000円

従って、今後団体加盟費の支出に当たっては上記の通りに処置致します。

④ 名簿の作成について

総会以後、各クラブでの役員や住所変更の方などの整理を終えて発注致しました。この「ガット」が皆様のお手元に届けられる頃までには、各クラブの会長さんを通してお渡しできるよう努力しています。遅くなりましたがよろしくお願ひ致します。・！・

⑤ コート取りチーム 合同会議の開催

従来より、市民テ会員の最重要義務の一つであるコート取りについて、各クラブより選出されている方々にお集まりいただきコート確保についてその徹底方をお願いいたしました。

又、使用許可書の返還作業の分担方法について、事務局内で対処することに致しました。

総会出席者数は 43名でした。

恩多クラブ会長就任のご挨拶

吉永 洋司

技術部の副会長として、長い間皆様のご協力にも拘らず、何かと足手まといとなっておりましたが、いかんせん、よる年波に勝てず、この度、名誉職である恩多クラブの会長に横滑りさせられました。一重に皆様方の冷たいご配慮と、深く感謝しております。

さて、今年恩多クラブは東住クラブと、名ばかりの対等合併をしました。人数の力関係で恩多クラブの名前が残りましたが、東住クラブの創立以来の伝統と素晴らしい業績、加えて優秀な逸材がゴロゴロ転がっていることは、既に皆様ご存じのとおりであります。

このようなクラブと合併できましたことは、今後の恩多クラブ発展にとりまして誠に心強い限りであります。

この大切な節目の年に会長を引き受けさせられ、優秀な逸材をどのように不満なく束ねていくか、重責に身の太る思いと同時に、当分アルツハイマーの進行も止まるのではないかと、心ひそかにほくそ笑んでおります。

さて、会長として真面目、不真面目に今年目標なるものを立ててみました。ご一読のうえ恩多クラブの脅威を膚で感じ取って戴きたい。

(1)クラブ員の技術向上 →極秘練習会の実施。
強すぎて困る恩多をめざして！(新入会員から古ダヌキまで)

(2)退会員の絶無 →退会罰金制度の実施。
居心地の良さと老後の健康保険(ボケ防止)をめざして！
徴収した罰金は老後の資金に回します。

(3)以降は紙面の都合上次の機会に表明します。
ただし、その時まで無事、会長のクビがつながって
いれば……

以上、微力ではありますが精一杯頑張る所存です。
何卒皆様のご指導と、ご鞭撻のほどよろしくお願ひ
します。!!

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

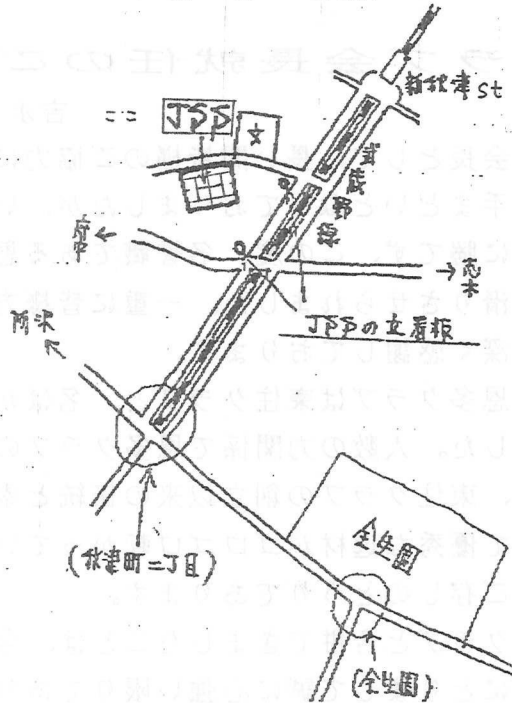
今月のフジショップ

による用具指導は春の市民大会期間中のため
実施できませんので、ついでの時にも
「所沢店」へお出かけ下さい。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

4月8日はJSSで!

春期大会の為久米川コートが使えない日の中で4/8は新秋津のJSSのコートが1時から4時迄3面使用出来ます。1, 2面は初心、初級者レッスンの予定でもう1面はフリーです。誘い合って是非!



「普段着で」 恩多クラブ 河嶋 和興

『また、あの男かあ』と思われるのも辛いけど『まあ、いいや』と聞き直って書いてお。実はこのガットなんだけど、市民テ設立以来陰の力として、毎月休む事なく発行されて来た事、大変すばらしい事だと思います。初代、川村さんが始められ、その後、佐藤さん(現役)に引き継がれ、現在黒岩広報部長と続いています。ボランティア活動でスポーツと文化両面を両立させている所はそうないのではないのでしょうか。それだけ、色々な役をやっている方は、大変だと思います。私も佐藤さん時代に広報をやらせて頂きましたが、原稿不足には泣かされました。月一度とはいえB4サイズを文字で埋めつくすのは大変です。もっと身近なガットにする為にも、ジュニアから大人まで自由奔放に普段着で、テニスに限らず、色々な話題を提供して、理想としてガットの裏面を埋めつくせたらなと思います。テニス以外にも、その人達のすばらしさがわかるし、横のつながりも今以上に出来るのではないのでしょうか。だって、我々のガットだもん。大いに利用しようよ。そうすれば広報部の方も、原稿不足で悩まなくて済むのではないのでしょうか。市民テで大役を仰せ付かって、会社での夫の出世に響きはしないかと心配される奥様方の為にも、一人の方に負担にならぬ様、みんなで活動に協力、参画していきたいものです。今後、色々な意見、話題が掲載されていけばいいなと思います。

私とテニス

恩多クラブ 山崎栄三

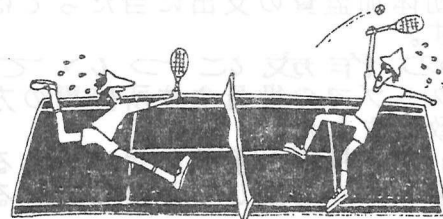
私がテニスと出逢ったのはもう15年ぐらいい前のことです。北区王子に住んでいました。ご記憶のかたもあるかもしれませんが、王子にはベトナム戦争当時に米軍王子野戦病院が開設されていて、負傷した将兵を運ぶヘリコプターの発着が一時頻繁な時期もありました。ベトナム戦争が終わり、その病院も閉鎖されて、広大な敷地は東京都に返還されることとなり、都はそこを公園にしました。木を植え芝生をはり、図書館、野球場、サイクリングコース、小川の施設とともに2面のテニスコートを作りました。生まれ育った長女(現在中2)の乳母車を押したり、あるいは補助輪付の幼児用自転車に乗せては公園の中を散歩していました。散歩の途中で、テニスをする人達を金網越しによく眺めたものでした。長女が幼稚園に入園した頃、カワサキの木製ラケットを2本購入し、練習を始めました。私はバトミントンが得意だったので、どうしても手首を使う癖がなおらず、当時も今も、それが上達を阻害している要因であると信じている次第です。

職場が小平となり、テニスクラブに入り、上級者の熱心な技術指導を受けて、当初のDクラスからBクラスまで徐々に上達し、試合も楽しくなってきた段階ですが、基礎技術が不足しているためどうしてもAクラスにはなれないのです。

私にとってテニスは健康維持の目的以上のものです。楽しさは試合中の自分との戦い、つまり自分の心との会話です。絶頂期の過去の試合の感触を取り戻そうと必死で反省をします。ストローク失敗の原因を胸の中で反省し、パートナーに悪いなと謝りつつもすぐに気を取り直して次のプレーに取り組むのです。

こんなことだから集中しないのでしょうか。インパクトの瞬間までボールをにらむ心掛けを忘れず思いきり振り抜こうと自分の正面にボールが飛んでくるまでは意識しているものの、いざヒットする瞬間はもう無我夢中で気持ちと体の動きが全く一致しない。

両者の合流点を目指して練習(連酒)に励むことのみが私とテニスの結合点となっている現在です。



編集 後記

恩多の河嶋さんの「普段着で」...本当にそうしたいですね。広報としましてはもう河嶋さんに足を向けては寝られません。ましてゲームで勝っちゃう事などとてもとても.....M.T